

経営方針と対処すべき課題（有価証券報告書より）

① 目指す姿と数値目標

経営理念

幸せから生まれる幸せを最大化し、世の中の問題を解決して社会をより良い方向へ導く

連結売上高
90億円調整後EBITDA
5億円売上成長率
15%EBITDAマージン
20%以上

② 中長期の経営戦略

1. ブランディング強化

コーポレート・ビジョン「あたりまえを、発明しよう。」のもと、市場とのコミュニケーションを強化して企業評価を向上させる

3. 事業ポートフォリオ管理

低採算事業の売却・撤退と利益の積極投資により、経営資源を最適配分する

2. 高リテンション事業創出

継続利用される新規事業を創出し、0→1の事業創出と1→10の事業成長を実現する

4. 人材確保と組織強化

採用・リテンション両面で優秀人材を確保し、自律的成長を促進する組織を構築

③ 対処すべき課題

① 持続的成長と収益力強化

- ・競争優位確立による収益力強化
- ・利益の継続的事業投資で成長実現

② 市場からの評価向上

- ・利益成長と資本収益性の改善
- ・時価総額2014年以降下落傾向の改善
- ・WACC低減と期待値醸成

③ IT業界での人材競争

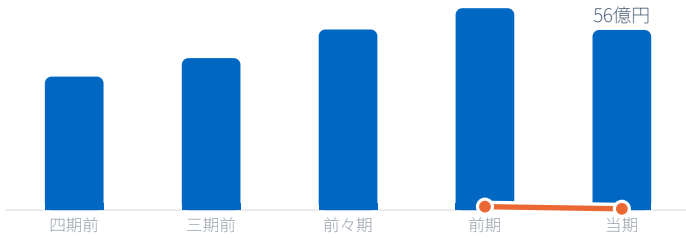
- ・知的成果物生み出す人材の獲得・育成
- ・優秀人材の確保と自社定着

面接で使えるポイント

- ・2027年度に連結売上高90億円、調整後EBITDA5億円を目指す中期経営計画を推進中
- ・「あたりまえを、発明しよう」というビジョンで0→1の新規事業創出と1→10の成長を実現
- ・IT業界の知的成果物を生み出すプロフェッショナル人材の確保が企業価値向上の鍵

証券コード 6054

業績の推移（売上＝棒 / 営業利益＝線）



※営業利益は直近2期のみ開示（有報の様式変更による）

要するに
インターネットメディア事業を主力とするサービス業企業

主力事業・セグメント

- ・サービス業（セグメント未開示）

強み・特徴（公開データから）

- ・－（判定に必要な数値が未開示）

※要約はAI生成のため誤りを含む可能性があります

暗記する数字3つ

連結売上高
56億円営業利益率
▲6.5%財務健康度
53点 / 100点

将来性 雨 / 就活偏差値 46.1（当サイト算出の参考指標）

平均年収
634万円

サービス業内 207位/524社

平均年齢
35.4歳

サービス業内 381位/527社

平均勤続
5.5年

サービス業内 317位/527社

女性管理職
23.3%

サービス業内 146位/371社

男性育休
83.3%

サービス業内 137位/311社

※平均年収は提出会社単体・有価証券報告書ベース。順位は同33業種内の掲載企業での比較。

ここから下は自分で書く（面接で話すこと）

志望動機の核

上の数字・事業と接続して書く

自分の経験との接点

逆質問メモ

※1つはデータ起点で（例：勤続年数が長い要因は…）

直近ニュース十一言

参考: 転職会議調べ: 「ワークライフバランス・やりがい」の満足度が男

